

泰日協会学校（バンコク日本人学校）学校だより
Thai Japanese Association School



令和6年
第1号

<https://www.tjas.ac.th>
小学部職員室
02-319-5457
中学部職員室
02-314-7335

校長 藤原 鎌次

令和6年度がスタートしました



バンコク日本人学校は、4月18日（木）に着任式並びに1学期始業式、4月20日（土）に小中学部それぞれの入学式を実施し、全校児童生徒 2,171名で令和6年度のスタートを切りました。

今年度の教育目標は昨年度に引き続き「夢や希望をもって前進する子どもの育成」です。

4月18日、久しぶりに会った子どもたちは、皆笑顔で、やる気に満ち溢れていました。3学期修了式から約1ヶ月間、静かすぎる学校で、大変さみしかったです。子どもたちの声が学校中に響き渡ったことで、学校が一気に明るくなりました。

その子どもたちのやる気を大切にしながら、全教職員一丸となって、夢や希望をもって前進する子どもの育成の実現に努めてまいります。

しかし、子どもたちの健やかな成長は、学校の力だけで達成できるものではありません。泰日協会をはじめ、子どもたちの教育に関わっていただけるすべての皆様のご指導ご支援をいただきながら、家庭と学校が強い連携を図って取り組んでこそ、達成できるものと信じています。まさに社会総ぐるみで「日本の宝」である子どもたちを守り、育てていきたいと思っています。今年度も様々な面でご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和6年度 バンコク日本人学校の教育活動の特色と変更点など

○小中一貫校として、「つながり」を大切にした教育活動

・学習面、生活面、特別活動面などにおいて、小中学部の連携を大切にします。

(次ページへ続きます)

○特別支援教育の視点をもった、個に応じた指導の充実

- ・子どもたちの困り感に寄り添った指導を実施します。

○小学校高学年における、教科担任制の実施

- ・学力の向上を図るとともに、多くの教員が子どもたちに関わっていきます。

○外国語教育（英語、タイ語）のさらなる充実

- ・学年の発達段階に応じた指導形態で外国語能力を伸ばします。

○イマージョン教育の推進

- ・昨年度は3年生以上の図工科において実施しました。今年度も子どもたちの英語力向上を目指して、実施します。

○IB（国際バカロレア）教育の推進

- ・グローバル人材の育成を目指して推進します。

○振替休業日のない土曜授業は行いません

- ・子どもたちの健康面を考慮し、昨年度までの「振替休業日のない土曜授業」は実施しません。運動会など土曜日に教育活動を実施した場合には、振替休業日を設定します。なお、授業日数は、昨年度以上の日数を確保しております。